

新学習指導要領で英語教育は どうなる？ どうする？

話題提供者 江利川 春雄（教育学部 教授）

英語が使える「グローバル人材」育成を旗印に、2017年告示の新学習指導要領は小学校3年生からの外国語活動の導入と、5年生からの正式教科化を盛り込んでいます。

しかし効果は疑問視されており、教員研修の不備など問題山積です。中学・高校では英語の授業を英語で行い、単語数も急増するなど、英語嫌いの増加が懸念されます。

また、生徒同士が能動的・協同的に学び合うアクティブ・ラーニングの導入が打ち出されており、講義・解説型授業をいかに転換するかが問われています。

講演では、英語教育の最新の動向と各地の実践を紹介し、平等と協同の原理で子どもたち全員を伸ばす「豊かで楽しい外国語教育」をどう実現するかを共に考えたいと思います。

参加無料
申込不要

日時 2017年4月19日 水 19:00～20:30

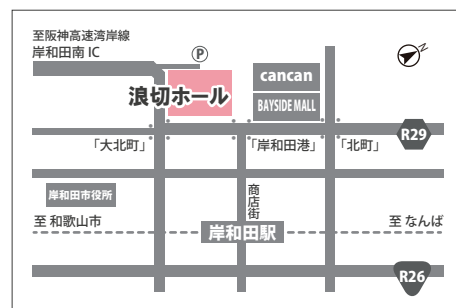
場所 岸和田市立浪切ホール1階 多目的ホール

問合せ 和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町1-1 浪切ホール2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分

駐車場有（終日無料）



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日（2月と8月を除く）の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員等が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話します。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定

回	日時	テーマ（予定）	話題提供者（敬称略）
92	5月17日（水）	音をとおして関わる ～音楽療法が私たちに気付かせてくれること～	上野 智子 （教育学部 准教授）

※8月と2月はお休みです。

第89回「デジタルカメラのしくみ」のアンケートより

- ◇話がわかりやすく、イメージがわきやすかった。（知識がなくても）まだまだ話が聞きたいので、第2弾、すぐにしてほしいです。（40代・女性）
- ◇普段何気に使っているデジカメですが、その仕組みについて、概略を知ることができ、今後デジカメで撮影する際、より良い写真が撮れる気がしました。また野村先生のお話も非常に面白く、聞きやすく、興味深い内容でした。今回収まりきらなかった内容については、是非改めてお話を聞ける機会があれば良いと思います。（シリーズ化することを期待しています）ありがとうございました。（30代・男性）
- ◇カメラ音痴なので、少しでもカメラの仕組みを知ろうと思ったのですが、盛りだくさんで短時間では難しいのか。でもカメラの仕組みの一端は知ることが出来たような気がする。また、デジタル時代と銀塩フィルム時代の対比もあってよかった。（40代・男性）
- ◇人の目は赤より緑の方が認識しやすいことがわかりました。画素数だけで、カメラの選択は避けるべきだとわかりました。（40代・男性）
- ◇「デジタルカメラのしくみ」、大変興味深いテーマを取り上げていただきました。いつも使ってはいるが全くその仕組みなど、わからないままでした。それが少々分かったような気がします。大変参考になり、勉強させていただきました。（70代・男性）

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ **大学の授業を体験**できたみたいでとても良かった。（10代・女）
- ・ すごくわかりやすく、**今の自分が知りたいテーマ**だった。（30代・女）
- ・ **質疑応答の時間**があるのが良い。（60代・男）

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel & Fax】 072-433-0875

【URL】 <http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

🔍 岸和田サテライト

検索 🔍

